

GENKI! NARO

Gender Empowerment NetwK for Innovation National Agriculture and Food Research Organization

第3号
MAY, 2010

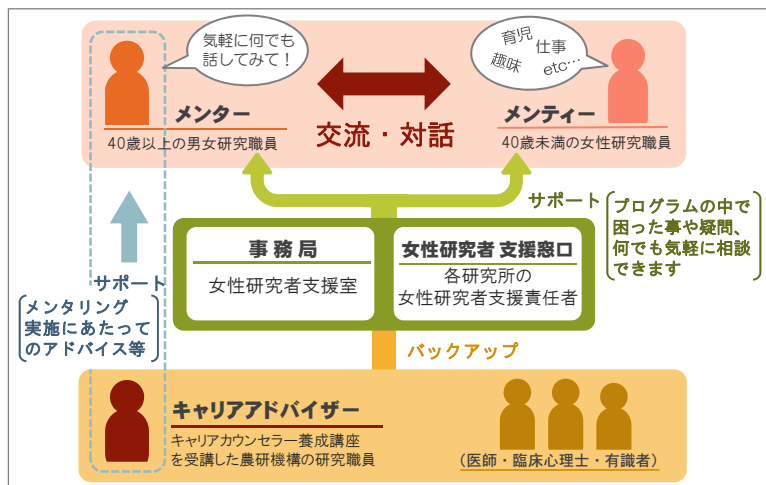
メンター制度が試行されます

女性研究者のキャリアアップを支援するため、メンター制度を導入します。メンター制度の本格的な導入に先立ち、今年度は「NAROメンタリングプログラム」を7月より半年間、試行します。メンタリングプログラムでは若手女性研究者（メンティー）が、先輩の男女研究者（メンター）と対話・交流し、キャリア形成へのヒントを得たり、仕事と家庭の両立上の悩みを軽くしたり、という効果が期待されています。

試行にあたってメンター制度説明会を開催し、プログラムに参加するメンターとメンティーの募集を行います。日程等の詳細は追って内部専用サイトにてお知らせします。

NARO メンタリング プログラム

プログラムの構成



試行スケジュール

月	予定
H22.5月	メンター制度の説明会
6月	メンター/メンティーの募集、 マッチング、 メンター・メンティー事前説明会
7月	メンタリング試行開始
}	メンタリングシート (1ヶ月に1回程度提出) 中間アンケート
12月	終了アンケート メンタリング終了
H23.1月	制度の評価、改善

■ お知らせ ■

男女共同参画行動計画を策定しました

農研機構では、「農研機構男女共同参画宣言」に掲げた目標を達成するため、本行動計画を策定しました。

本文を「農研機構男女共同参画推進サイト」に掲載しています。

平成21年度事業報告書を発行しました

女性研究者支援室では平成21年度の事業報告書を4月に発行しました。

第3回若手フォーラム交流会を開催します

平成22年8月25日～27日に、農研機構の若手研究者を対象に大規模水田を展開する秋田県八郎潟干拓地に近い東北農業研究センター大仙研究拠点を中心に開催します。



※[今後の予定]の詳細は各機関HPをご覧ください。

■ 今後の予定 ■

シンポジウムを開催します

北海道農業研究センター 北農研研究会 (HARC) 男女共同参画フォーラム

開催日：6月15日(火)
講師：駐札幌米国総領事 Donna Welton氏など
場所：北海道農業研究センター新会議室(羊ヶ丘)

農研機構の共働き研究者の経験や異なる文化背景での経験を踏まえた講演を行い、多様な人材の活躍ができる職場環境の創造を考えます。

農研機構・三重大学 共同開催 エンカレッジセミナー 「農と食を支える、女性研究者のライフワークバランス(仮)」

開催日：7月22日(木) 13:00～16:35
共催：三重県農業研究所
場所：三重大学生物資源学部大会議室(仮)

関連分野で学ぶ女子大学生を対象に、研究の最先端で活躍する女性研究者が研究の意義と魅力、ライフスタイル、転機や困難を通じて得たことなどを紹介します。

なお、三重大学は、文部科学省科学技術振興調整費・女性研究者支援モデル育成事業(「パールの輝きで、理系女性が三重を元気に」)を実施しています。